

よみがえれ、労働運動

第 4 回

関東ブロック

座談会「むずかしくつてわかんねえよ！」

「労働者が社会の主人公」だと思っているか

司会Ⅱ 今月号は、1月号から3月号までを読んだ感想を率直に出し合い、何が「よみがえれ、労働運動」の端緒になったのかを考えてみたいと思います。まず、1月号は、痛めつけられている実態を見てみましたが、みなさんどのような感じでしたか。2、3感想をだして下さい。

TMⅡ 1月号の話の実態はその通りだと思います。だけれども今の若者、今の現役労働者の人たちはどう思っているのかです。これを学習会でやったら、どきつとする発言がありました。Nさんです。ずっと一緒に学習会をしてきましたが、「今40歳になつて思うのは、世の中全然変わらぬ。自分はどうやら歳をとっていつてしまふ。どうしたら良いかわからない」と変わらぬことに「苛立ちを覚える。Tmさん、何か特効薬はないですか」というわけさ。「俺もわからない、特効薬はないんだ。学習しながら仲間を一人ひとり増やして、自分と同じ考えを持つ仲間づくりで団結を広げていくしかないと思うよ。それが一番の近道なん

だよ」という話をしたんだ。KkⅡ今置かれている日本の労働者の実態というのが出されていて、本当に身近な人たちを見ても痛めつけられていることが分かります。だけれども、私たちが学んだ「社会の主人公は労働者、職場の主人公は労働者」と自覚しているかというところではない。本当にそういう風に思われているのかどうかということですよ。

司会Ⅱ労働者は社会の主人公だというのは、1月号ではテーマなのですけども、今、Kkさんが言ったように本当に「社会の主人公は労働者」と思われ

◆みんなの学習講座



70年代、ストライキ

ているのだろうかというふうに関われた場合にそうだと言明できるでしょうか。

Holl今、Kkさんから非常に良い提起があつて、「労働者が社会の主人公だ」と俺たちが答えられなきゃいけないんじゃないか、こういう話ですよね。総評（ナショナルセンター）が健在の1970年代、俺らが労働者になった

頃というのは職場にも結構闘いがあつたし、ストライキも出来たし、フランスのように現実にはゼネストをやると交通も生産も止まるわけだから、社会が機能不全になるということがあつたと思つてですね。もう一つは選挙運動があつた時は社会党が強くて、その時にいるんな人といっぱい交流して、話を聞いて、そこで自分が労働者だということも確認できたのです。

Ttうちの息子が、非正規の契約社員が入社するとき、一年間一生懸命働けば、2年目は正規にしてやると言われて、働けけれども、2年目に入るまえに首を切られ、また新しい非正規の契約社員が入ってくる。これおかしいよね、と職場で話題となつている。だから労使協議会で要求して非正規の契約社員を正規にした。すると「Ttさん、今年初めて夏季ボーナスが出てイヤリング買いました。ありがとうございませう」って要求が通ると団結が

広がるんだよ。

Kkそういう昔の体験とか職場要求ではなくて、なぜ「社会の主人公が労働者なのか」というところを誰も答えられなければ、真実を伝えられなければ弱い感じがするのではないかと言つているんですよ。

Ts今日の資本主義社会では、労働者は「もの」として扱われている。しかし、この「もの」は生きている人間です。怒り闘う人間です。そして、この社会で価値を生産するのは人間労働です。全労働者が一日でも労働を止めたら社会は崩壊します。だから労働者は社会の主人公と言われてきました。人間らしく生きる権利があるんです。それは学習しないとわからない。

今の不況の中で、黙っていても、賃下げ、首切り、年金、医療保険の全面はく奪を許してしまう。それを阻止するのは、誰でもない、労働者以外にない。労働者がかつてのように、人間と

しての誇りと、尊厳を取り戻し、階級として自覚し、闘うこと以外におのれを救うことはできない。労働者が社会のすべての価値を作り出している。だから主人公なんだよ。

M o 11 私元いたJR東大宮操車場という職場で、列車の出し入れをする職場だったんですが、そこは非常に過ごしやすい職場で、簡単に言うると分割民営化の5年位前に遡ったくらいの職場にすることができたんです。それは何かという労働者の常識、つまり人間らしく扱えというのと、会社の常識、それは人間らしくを否定するわけですから、職場ではこのぶつかり合いです。労働者の常識、労働者の都合に合わせるような労働ができるのか、できないのかというのは大きな差ですよね、最初から諦めていたら主張も要求も出せませんから。少なくとも要求というのはある程度大きい要求でいいと思うんですよ。主張すれば割と物事が通る

職場にすることができたという思いがありますね。「労働者の常識と会社の常識」というぶつかり合う場というのが重要だと思いました。

司会 労働者は社会の主人公だということからですね。労働者の常識と会社の常識のこの対立だというお話でした。今具体的に職場の要求の話もしていただきました。

むずかしくってわかんねえよ！

M s 11 1月号を読んだけど、この内容じゃ難しすぎますよ。悪いけど。いきなり闘う、とか階級闘争とか、社会の主人公は労働者なんだ、と言われても普通の人はわかりませんよ。2月号になったら、もっとすごい。読んでびっくりしたけれども、奴隷労働の実態労働運動の右傾化の中で労使協調云々というのがあって、一部労働組合の幹部の墮落ですとか、死ぬまで働け、ワ

タミの事ですよ。こういうのは本当に洗練された我々以上の幹部の人たち、それも総評系の労働運動を担った人たちがわかる言葉なんですよ、と俺は思う。

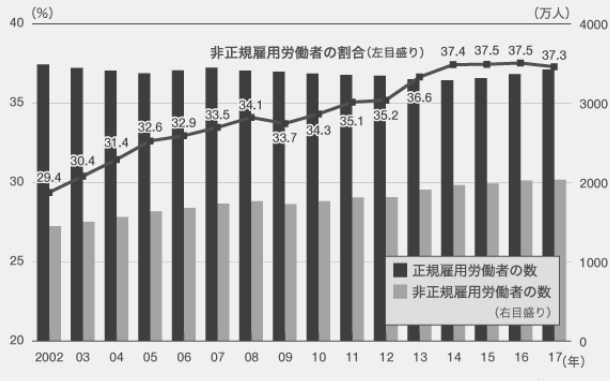
T t 11 わかんねーよ！ というんだから、そこが、なぜか、どうしてか、に答えないとだめだということだ。

M s 11 私は今うちの職場の全員に『月刊まなぶ』を読んでもらっているんですよ。そうすると「M s さん、これ難しいなあ」と言われる。特にこの講座の労働運動のところは難しくて読みたくなかったと言われたんです。やっぱり言葉に驚いていましたよ。「俺は主人公だ」なんて思って働いている人は一人もいませんよ。管理職は敵だとか経営者が敵だとかそんな見方はできないと思いますよ。与えられた仕事、ノルマ、営業の実績から賃金いくらという常識ですから。

T t 11 でも、具体的に今かけられてい

◆みんなの学習講座

正規雇用と非正規雇用の推移



る事象、これを労働組合が取り上げないんですよ。でも泣き寝入りなんかしちゃだめなんだよ。働いていて「ぶざけるな！」っていうのがないのかなあ、そこに依拠しないと聞えない。
B t 若い非正規のNさんは言うよ。

「俺が困っているのは、通勤手当全額払われねーんだよ。アルバイトだからってバカにしている。定期券買つてくれないから、毎日の運賃を付けて、いくらかかっている。全額支払わないのはおかしいだろう」と要求したら、月末に未払い分がでたと言っていた。労働者は黙っていたら損するばかりだと言っていた。

K o 俺は今、派遣で働いているけども、通勤費が出ないんだよ。おかしいと思つても言えねえんだよ。言つたつてしょうがねえと諦めが先にたつんだよ。今、M oさんが言ったことだと思ふ。発言できる職場、出来るか出来ないかの差は、まさにそこだと思ふ。

アメリカ・フランス・韓国の労働者はなぜ闘つか

司会 3月号は外国労働者に視点を移すんですよ。アメリカ・韓国・フラン

スの個々の労働者はストライキで闘っているという報告ですが、なぜだと思えますか。

T t アメリカも韓国の労働者も正規と非正規に分断されてきたことが今の格差社会を生み出してきた。それを無くさないといつ自分が非正規に落とされるかわからない。それは許せない。非正規の要求を吸い上げ闘っている。労働三権の行使でストライキを打ち抜くんだ。

K k 外国では、やっぱり非正規と正規でその差をなくしていこうというふうに動くじゃないですか。日本は非正規を作つて会社の利益を上げようというふうに流れている。非正規をなくしようという運動にならない。労働者は同じ人間なんだ、労働条件を上げなければおかしいという感覚がアメリカや韓国やフランスではあるんじゃないか。司会 日本はどうしてでてこないんでしょうか。

Kk II 日本は私の企業もそうだけれども、結局労働者の条件を切り下げる派遣や非正規にすれば会社の利益が出るというふうに教え込まれて、それを毎日毎月求めているからですよ。

司会 II 社員も会社の利益に協力させられてるってことですか。

Mo II 俺のところは、正規を非正規にするというのではなくて、子会社を作って安い賃金で労働者を使う。非正規じゃなく、正規だけでも安い労働賃金で働かせようというのが今のJRの考えです。俺、手取り13万円ですよ。

今年の源泉徴収票は、控除後の金額が213万円。もう200万円以下の労働者に近いですから。これが私の収入の実態なんです。もうワーキングプアです。だから労働条件の悪化は許せないと声を上げてきた。それには職場で話し合いの場をつくるんだ。

Ty II そこで。話し合いの場があるか、なかったら自分でつくるんです。

Mk II Tyさんのいう事は分かるんですけども、現役の若者には職場で話せる場がないから会社に追いつまれる。その実態から学ばないとだめでしょ。司会 II 若者に聞いてみましょう。

自己責任論の押し付け

毎日イラっとする」とばかり

Nm II 今は、自己責任論で押し切られるんです。不平を言うんだったら、もっと実績をあげるって言われてしまう。でもおかしいんですよ。自己責任論という考え方はいつから広がったんですかね。でも私には話を聞いてくれる学習会があるから会社を辞めずに、もっているんです。

Si II わたしは、毎日イラっとするのとばかりです。つい最近も仕事があるから、残業が多い。40時間を30時間に減らせというんです。遅いんです。なくて仕事が多いんです。結局サービ

ス残業になってしまふ。組合は会社のいいなりだからどうしようもない。

Mo II 組合が聞いてくれなくても職場の仲間に話しかけることが大切だと思います。私は他の職員に集まってもらい、話し合いました。だから、今回の駅遠隔システム導入・駅員配置人員削減に対する駅全員からの要求書づくりができたのです。

Ts II 私たちの多くはすぐにそうにはならないと思います。私たちは、資本主義の粕漬にされている。労働者は生まれてから死ぬまで資本主義的常識の中で生活しているから、間違った考え方を植え付けてきます。でも一方で会社は、毎日、くそ！ っと思う攻撃をしかけてくるんだから、それを出し合いい、これでいいのか、具体的な自己責任論はどうなんだ、サービス残業はそのまましておいてよいのか、と交流し話し合う場をつくり、問いかけをやっていくことが大切だと思います。

◆みんなの学習講座



それでも出し合って話し合うだけでは行き詰ります。何か、特効薬はないかと思ってしまうんです。資本主義社会に問題があるわけです。さつき学んだように、正規と非正規に分断し支配する、子会社化して年収200万円働かせる。おかしいですよ。この疑問は学習運動で解き明かしていく以外ないんだ、と思うのです。

三池闘争に学ぶ

司会Ⅱはい、それでは「総評組織綱領草案」の前文を読み合わせします。……さてどうですか。草案からヒントがつかめましたか。KkⅡせっかく4月号で、これ難しくてわけわからない、という意見に耳を傾けようとしているのに、またいきなり5月号で組織綱領草案をやるというのがね、私には何か腑に落ちない。三池闘争が分からねなければ組織綱領草案もわからないと言われているのに、5月号へこれを入れる自信がない。この次の号でいきなり「総評組織綱領草案」に入ったって、わかんねえよ！ TⅡ三池をやって、そのあとに組織綱領草案をやったらどうか。三池闘争に学んで長期抵抗統一路線という方針は、三池闘争がもとになっているわけだから5月、6月号で三池闘争を入れてそのあと組織綱領草案でいいのでは

ないか。

司会Ⅱそうすると、5月号、6月号を三池闘争、7月号組織綱領草案で、あと、国鉄闘争、電通闘争とするということか。

TⅡそれでいいこう。三池闘争に学ぶ。元書記長の塚元敦義さんの『労働者宣言』を学習しよう。5月号 三池闘争① (63スト、主婦会結成、113日の英雄なき闘い)。6月号 三池闘争② (なぜ総資本と総労働の闘い、313日にわたる安保と三池の闘いがあったか)となるのではないか。司会Ⅱはい、以上で座談会を終わります。ありがとうございます。

5月号と6月号は「三池闘争」に学び、三池労働者運動とは何かを明らかにしていきたいと思えます。